

仰臥位チェックリスト

【両上肢外転固定を想定した必要物品】

手術台 (1) 上肢台 (2) 体圧分散寝具 (体位に合わせて必要数)
 頭部枕 (1) 上肢固定帯 (2) 下肢固定帯 (必要数)

| 脊柱・体幹 | | ☑ |
|----------------|--------------------------------------|---|
| ① | 脊柱を一直線にしている (患者の身体を手術台の中央にする) | |
| 頭部・頸部 | | |
| ② | 後頭部を体圧分散している | |
| ③ | 頸部を屈曲・伸展・回旋・側屈0° にしている | |
| ④ | 頸部伸展位の伸展を最大20° 以下にしている | |
| ⑤ | 頭部と枕は密着している (頸椎垂脱臼予防) | |
| 肩・上肢 (外転固定の場合) | | |
| ⑥ | 手術台と上肢台に段差がない | |
| ⑦ | 肩関節の外転を90° 以下にしている | |
| ⑧ | 肩関節を軽度水平屈曲位 (水平内転位) (5° 程度) にしている | |
| ⑨ | 肘関節を軽度屈曲 (5-10°) にしている | |
| ⑩ | 上肢台で肘関節内側上顆 (尺骨神経) を圧迫していない | |
| 股関節・下肢 | | |
| ⑪ | 股関節を屈曲15-30° 、外転0-10° にしている | |
| ⑫ | 膝関節を軽度屈曲 (10° 程度) にしている | |
| ⑬ | 固定帯や股関節の外転などにより腓骨小頭を圧迫していない | |
| ⑭ | 足関節の底屈45° 以下、背屈20° 以下にしている | |
| ⑮ | 踵部を除圧している | |
| 共通項目 | | |
| ⑯ | シーツのしわを伸ばす (背抜き、置き直し) | |
| ⑰ | 爪やモニターコード・輸液ルート・カテーテル類による、皮膚の直接圧迫がない | |
| ⑱ | 固定帯や離被架による皮膚・神経圧迫がない | |
| ⑲ | 体圧分散寝具を用い、全身の受圧面積を広くしている | |
| ⑳ | 手術台と上肢台のアクセサリ接続部は固定されている | |
| ㉑ | 上肢台の外転角度調整レバーは固定されている | |
| ㉒ | 体位確認・調整時は適宜、背抜き・置き直しの実施と①～㉑の観察を実施する | |